

第414回 役員会議事要旨

- 1 日時 平成26年 7月 7日(月) 15:00~16:45
- 2 場所 特別会議室
- 3 出席者 佐藤学長
吉澤企画担当理事, 加藤総務担当理事, 伊藤教育担当理事, 柏倉研究担当理事, 大河原社会連携担当理事
[陪席]
北川監事, 小田切監事, 和氣副学長, 井口学長特別補佐, 藤学長特別補佐, 齊藤学長室企画調整役, 石山総務部長, 津久井財務部長, 伊藤学務部長, 天野施設環境部長, 山崎研究推進部長, 寺坂附属病院事務部長, 北崎総務課長, 工藤総務課課長補佐, 遠藤総務・秘書G係長, 玉田企画課長, 藤本人事課長, 森屋施設企画課長, 大塚研究推進課長, 三上研究推進課課長補佐
- 4 配付資料
資料1 国立大学法人弘前大学職員懲戒等委員会において調査・審査すべき事案について(H26事案第3号)【要回収】
資料2-1 弘前大学の将来ビジョン(原案)
資料2-2 「弘前大学将来ビジョン」策定スケジュール(案)
資料3 研究院(仮称)の編成(案)
資料4 競争的資金獲得向上対策費について
資料5 東京事務所の機能強化について(案)
資料6 平成26年度弘前大学国際連携推進事業の公募について
資料7 平成26年度弘前大学「科学者発見プロジェクト」テーマ賞表彰式及び第6回共同研究体験発表会実施要項(案)
資料8 人事異動関係報告書
- 5 審議事項
佐藤学長から, 6月2日開催の第412回及び6月23日開催の第413回の議事要旨(案)の確認が行われ, 承認された。

審議1 国立大学法人弘前大学職員懲戒等委員会において調査・審査すべき事案について
学長から, 職員懲戒等委員会に対して, 事案の調査及び処分量定の審査を付託する事案が生じたことの説明があり, 引き続き, 藤本人事課長から資料1に基づき事案内容について説明があり, 審議の結果, 本事案について, 職員懲戒等委員会に懲戒等に関する調査及び審査を付託すること, 及び学長から事案の委員会委員とする理事の指名がなされた。

審議2 弘前大学の将来ビジョン(原案)について
学長から, 資料1-1に基づき, 弘前大学将来ビジョン(原案)の内容(基本方針, 各分野毎の将来ビジョン)について説明があった。
引き続き吉澤理事から, 資料1-2に基づき, 弘前大学将来ビジョンの策定スケジュール, 学内外へ意見照会すること等について説明があった。
役員会出席者と種々意見交換を行った結果, 記載内容を一部見直すこととして承認され, 企画戦略会議の協議事項とすることとなった。

審議3 「研究院（仮称）」の設置について

吉澤理事から、資料3及び当日配付資料に基づき、研究院（仮称）の設置に係る背景、趣旨・目的、設置時期、及び設置にあたっての検討事項、先行大学の設置状況等について、併せてこれらを踏まえた本学研究院（仮称）の編成案について説明があった。

種々意見交換を行った結果、編成案を軸としながら調査・検討を進めることが承認され、また、企画戦略会議の協議事項とすることとなった。

審議4 競争的資金獲得向上対策費について

柏倉理事から、資料4に基づき、平成26年度の競争的資金獲得向上対策費の配分基準の制定内容や各部局等に対する配分額等について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

審議5 東京事務所の機能強化について

柏倉理事から、資料5に基づき、当面のミッションとして、情報収集活動や分析作業、青森県東京事務所との連携活動、産学官連携事業・研究シーズ発表会等の実施、知的財産活動の促進及び今後の検討事項等について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

その他 教員人事について

吉澤理事から、現在の教員人事について、各部局における各々の選考基準や内部昇任等も含めて課題がある旨の説明があり、本件を企画戦略会議の協議事項とすることの提案があり、役員会において了解が得られた。

6 報告事項

報告1 大規模新築・改修工事の進捗状況について

加藤理事から、現在進行中の改修工事のうち、（文京町）総合教育棟改修工事の竣工が6月末から5月末に早まったこと、（文京町）附属図書館改修工事の竣工が7月末から2週間程に延長となる旨の報告があった。

報告2 平成26年度弘前大学国際連携推進事業の公募について

柏倉理事から、資料6に基づき、本学の研究における国際連携を推進することにより学術の国際交流や本学の研究の周知等を実施するため、学内公募により1件あたり100万円を上限とする助成事業を実施する旨の報告があった。

報告3 平成26年度「科学者発見プロジェクト」テーマ賞表彰式等について

柏倉理事から、資料7に基づき、平成26年度のテーマ賞9件（申請40件）の表彰式、及び平成25年度に採択されたプロジェクトの共同研究体験発表会の実施要項について報告があった。

報告4 八戸サテライト客員教授（地域共同研究センター非常勤講師）の採用について

大河原理事から、資料8に基づき、地域共同研究センター非常勤講師客員教授として高橋俊行氏を採用した旨の報告があった。